

第2次大阪市エイズ対策基本指針—大阪市「STOP エイズ」作戦—（平成24年3月策定）

期
間
平成24年4月1日～平成29年3月31日

大
目
標
今後5年間でエイズ患者報告数を25%減少させる
平成22年：49人 → 平成28年目標値：36人以下

副
次
目
標
今後5年間で
・年間のHIV検査受検者数を1.5倍にする
平成22年：10,670 → 平成28年：15,000
・年間のMSMのHIV検査受検者数を1.5倍にする
平成22年：1,600（推計値） → 平成28年：2,400以上
・年間のエイズ患者報告数の全報告数（HIV感染者＋エイズ患者）に対する比率を15%以下にする
平成22年：22.9% → 平成28年：15%以下

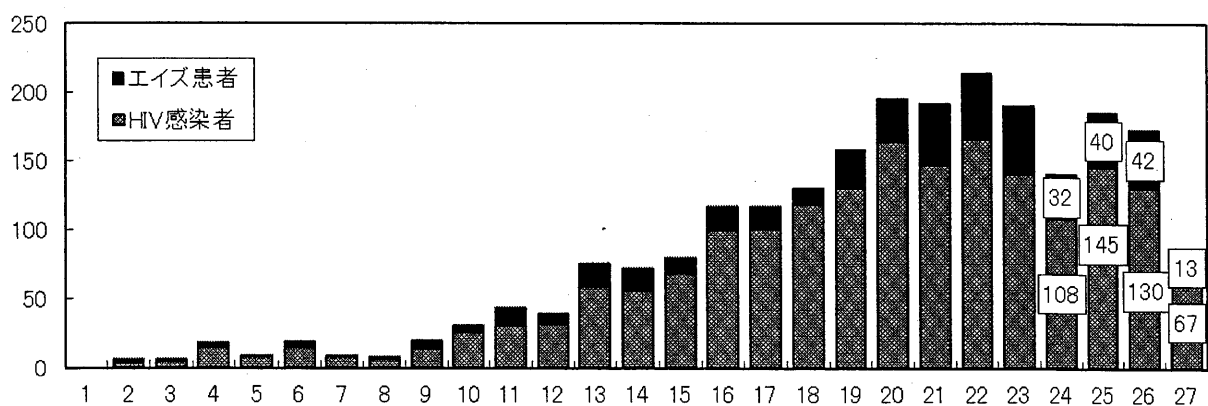
H
I
V
感
染
者
・
エ
イ
ズ
患
者
報
告
数
の
動
向
及
び
評
価

エイズ患者報告数

平成22年 報告数	平成28年 目標数	年次別報告数			
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年 1月～6月
49人	36人以下	32人	40人	42人	13人
年次別目標数		47人	44人	42人	39人

- ・平成26年の報告数は42人であり、大目標である36人以下は達成されていないものの、年次別目標数には到達している。
- ・平成27年1月～6月における報告数は13人であり、平成26年1月～6月報告数18人に比べて5人減少している。

【大阪市におけるHIV感染者・エイズ患者年次別届出数推移】



※27年届出数は1～6月

- ・年次別届出数は平成22年をピークに、明らかな減少傾向は認められない。
- ・平成27年1月～6月の届出数は80名であり、内訳はHIV感染者67名、エイズ患者13名である。
- ・全国の年次別届出数：【参考資料P.23～24】
- ・大阪市におけるHIV感染の状況（年齢・性別・感染経路・感染地域等）：【参考資料P.25～28】

エイズ患者報告数の全報告数（HIV 感染者＋エイズ患者）に対する比率

平成 22 年 比率	平成 28 年 目標比率	年次別比率			
		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年 1 月～6 月
22.9%	15%以下	22.9%	21.6%	24.4%	16.3%
年次別目標比率		21.3%	19.7%	18.1%	16.5%

- ・平成 26 年の比率は 24.4%であり、年別目標比率である 18.1%は達成できなかった。
- ・平成 27 年 1 月～6 月の比率は 16.3%であり、平成 26 年 1 月～6 月の比率 21.2%より 4.9%減少している。
- ・エイズ患者報告数の全報告数に対する割合の経年推移：【参考資料 P.29】

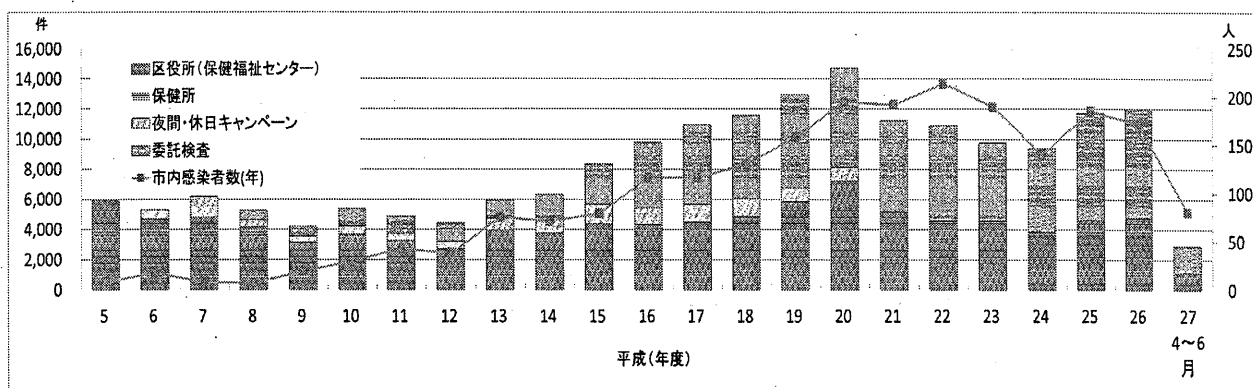
HIV 検査受検者数

平成 22 年度 実績値	平成 28 年度 目標値	年次別実績値			
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年 4 月～6 月
10,917 人※	15,000 人以上	9,391 人	11,732 人	12,061 人	2,933 人
年次別目標値		11,000 人	12,000 人	13,000 人	14,000 人

※基本指針では平成 22 年 1 月～12 月の数値である 10,670 人を参考数値としている

- ・平成 26 年度の HIV 検査受検者数は 12,061 人であり、年次別目標値には到達していない。
- ・平成 27 年 4 月～6 月実績は 2,933 人であり、平成 26 年 4 月～6 月実績 3,286 人に比べて 353 人減少している。年換算すると 11,732 人となり、年次別目標値に到達できない見込みである。

【大阪市における HIV 検査受検者数の推移】



※27 年市内感染者数(HIV 感染者・エイズ患者)は 1～6 月

- ・HIV 検査受検者数は、平成 14 年度頃から順調に増えて平成 20 年度には 14,757 人に達したが、平成 21 年度に 11,250 人に減少し、以後減少が続いた。平成 25 年度からは増加に転じている。
- 〔平成 26 年の後天性免疫不全症候群（AIDS を除く）届出医療機関のうち保健所・保健福祉センター、委託検査場が占める割合は 40%【参考資料 P.30】〕
- ・受検者数の詳細については、基本施策 2 「HIV 検査・相談体制の充実」で後述

MSM の HIV 検査受検者数

平成 22 年 実績値	平成 28 年 目標値	年次別実績値(推計値)		
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
1,600 人	2,400 人以上	2,105 人	1,675 人	2,310 人
年次別目標値		1,760 人	1,920 人	2,080 人

- ・平成 26 年度は 2,310 人であり、副次目標である 2,400 人以上は達成されていないものの、年次別目標値には到達している。
- ・MSM の受検者数は増加傾向である。

※ MSM の HIV 検査受検者数(推計値)の算定方法

平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月に保健福祉センター及び委託検査場にて実施した「検査を受ける人を対象としたアンケート」(厚生労働省科学研究費補助金エイズ対策事業)結果から得られた MSM の受検割合を、dista 検査受検者(MSM)を除く HIV 受検者数に乗じて算定。

$$\text{HIV 受検者数 } 12,001 \text{ 人} \times \text{MSM 受検割合 } 18.75\% + \text{dista 検査 } 60 \text{ 人} \div 2,310 \text{ 人}$$